# 平成28年分　給与所得者の保険料控除申告書 兼 給与所得者の配偶者特別控除申告書

保・配特 - 1
1頁

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 所轄税務署長 | 給与の支払者の名称（氏名） | （株）ジェネラリスト | （フリガナ）あなたの氏名 | 組織 1000000000 ＮＢ　社員コード 19000001<br>ｷﾖﾌｼﾞ ﾐﾁｼｹﾞ<br>清藤　道重　㊞ |
| 日本橋税務署<br>税務署長 | 給与の支払者の所在地（住所） | 東京都港区芝浦１－１－１ | あなたの住所又は居所 | 東京都港区芝浦１－１－２ |

給与の支払者受付印

## ◆ 給与所得者の保険料控除申告書 ◆

### 生命保険料控除

| | 保険会社等の名称 | 保険等の種類 | 保険期間又は年金支払期間 | 保険等の契約者の氏名 | 保険金等の受取人 氏名 | 保険金等の受取人 あなたとの続柄 | 新・旧の区分 | あなたが本年中に支払った保険料等の金額（分配を受けた剰余金等の控除後の金額）(a) | 給与の支払者の確認印 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般の生命保険料 | | | | | | | 新・旧 | 円 | |
| | | | | | | | 新・旧 | | |
| | | | | | | | 新・旧 | | |
| | | | | | | | 新・旧 | | |
| | (a)のうち**新保険料等**の金額の合計額 | A 円 | Aの金額を下の**計算式Ⅰ（新保険料等用）**に当てはめて計算した金額 | ①（最高40,000円） 円 | | | 計（①＋②） | ③（最高40,000円） 円 | |
| | (a)のうち**旧保険料等**の金額の合計額 | B 円 | Bの金額を下の**計算式Ⅱ（旧保険料等用）**に当てはめて計算した金額 | ②（最高50,000円） 円 | | | ②と③のいずれか大きい金額 | ㋑ 円 | |
| 介護医療保険料 | | | | | | | | 円 | |
| | | | | | | | | | |
| | (a)の金額の合計額 | C 円 | | | | | Cの金額を下の**計算式Ⅰ（新保険料等用）**に当てはめて計算した金額 | ㋺（最高40,000円） 円 | |
| 個人年金保険料 | | | | | 支払開始日 | | 新・旧 | 円 | |
| | | | | | 支払開始日 | | 新・旧 | | |
| | | | | | 支払開始日 | | 新・旧 | | |
| | (a)のうち**新保険料等**の金額の合計額 | D 円 | Dの金額を下の**計算式Ⅰ（新保険料等用）**に当てはめて計算した金額 | ④（最高40,000円） 円 | | | 計（④＋⑤） | ⑥（最高40,000円） 円 | |
| | (a)のうち**旧保険料等**の金額の合計額 | E 円 | Eの金額を下の**計算式Ⅱ（旧保険料等用）**に当てはめて計算した金額 | ⑤（最高50,000円） 円 | | | ⑤と⑥のいずれか大きい金額 | ㋩ 円 | |

| 計算式Ⅰ（新保険料等用） | | 計算式Ⅱ（旧保険料等用） | | 生命保険料控除額 |
|---|---|---|---|---|
| A、C又はDの金額 | 控除額の計算式 | B又はEの金額 | 控除額の計算式 | 計（㋑＋㋺＋㋩）（最高120,000円） |
| 20,000円以下 | A、C又はDの全額 | 25,000円以下 | B又はEの全額 | 円 |
| 20,001円から40,000円まで | A、C又はD×1/2+10,000円 | 25,001円から50,000円まで | B又はE×1/2+12,500円 | |
| 40,001円から80,000円まで | A、C又はD×1/4+20,000円 | 50,001円から100,000円まで | B又はE×1/4+25,000円 | |
| 80,001円以上 | 一律に40,000円 | 100,001円以上 | 一律に50,000円 | |

### 地震保険料控除

| 保険会社等の名称 | 保険等の種類（目的） | 保険期間 | 保険等の契約者の氏名 | 保険等の対象となった 家屋等に居住又は家財を利用している者等の氏名 | 保険等の対象となった あなたとの続柄 | 地震保険料又は旧長期損害保険料の区分 | あなたが本年中に支払った保険料等の金額（分配を受けた剰余金等の控除後の金額）Ⓐ 地震 | 旧長期 | 給与の支払者の確認印 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 地震・旧長期 | 円 | 円 | |
| | | | | | | 地震・旧長期 | | | |
| | | | | | | 地震・旧長期 | | | |

Ⓐのうち地震保険料の金額の合計額　Ⓑ 円　　Ⓐのうち旧長期損害保険料の金額の合計額　Ⓒ 円

地震保険料控除額 ｛Ⓑの金額（最高50,000円） 円 ＋ Ⓒの金額（Ⓒの金額が10,000円を超える場合はⒸ×1/2＋5,000円）（最高15,000円） 円｝＝（最高50,000円） 円

### 社会保険料控除

| 社会保険の種類 | 保険料支払先の名称 | 保険料を負担することになっている人 氏名 | 保険料を負担することになっている人 あなたとの続柄 | あなたが本年中に支払った保険料の金額 |
|---|---|---|---|---|
| | | | | 円 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | 合計（控除額） | | 円 |

### 小規模企業共済等掛金控除

| 種類 | あなたが本年中に支払った掛金の金額 |
|---|---|
| 独立行政法人中小企業基盤整備機構の共済契約の掛金 | 円 |
| 個人型又は企業型年金加入者掛金 | |
| 心身障害者扶養共済制度に関する契約の掛金 | |
| 合計（控除額） | 円 |

## ◆給与所得者の配偶者特別控除申告書◆

### 配偶者特別控除

| | |
|---|---|
| あなたの本年中の合計所得金額の見積額 | 円（1,000万円を超える場合は申告できません。） |
| （フリガナ）配偶者の氏名 | ｷﾖﾌｼﾞ ﾖｼｺ 清藤　幸子 |
| あなたと配偶者の住所又は居所が異なる場合の配偶者の住所又は居所 | |

○ **次の場合には、配偶者特別控除を受けることができません。**

あなたの配偶者が、配偶者控除の対象となる場合、他の人の扶養親族とされる場合、青色事業専従者として給与の支払を受ける場合又は白色事業専従者に該当する場合には、申告できません。また、夫婦の双方がお互いに配偶者特別控除を受けることはできません。

○ **配偶者の合計所得金額（見積額）を次の表により計算してください。**

| 所得の種類 | | 収入金額等ⓐ | 必要経費等ⓑ | 所得金額（ⓐ－ⓑ） |
|---|---|---|---|---|
| 給与所得 | ① | 円 | 円 650,000 | （マイナスの場合は0） 円 |
| 事業所得 | ② | | | |
| 雑所得 | ③ | | | |
| 配当所得 | ④ | | | |
| 不動産所得 | ⑤ | | | |
| 退職所得 | ⑥ | | （退職所得控除額） | （ⓐ－ⓑ）×1/2又は（ⓐ－ⓑ） |
| ①～⑥以外の所得 | ⑦ | | （うち特別控除額 円） | （一時所得又は長期譲渡所得は1/2） |
| 配偶者の合計所得金額（①～⑦の合計額） | | | | Ⓐ 円 |

○ **配偶者特別控除額の早見表**

| Ⓐ欄の金額 | | | 控除額Ⓑ |
|---|---|---|---|
| 0 円から | 380,000 円まで | | 0 円 |
| 380,001 円から | 399,999 円まで | | 380,000 円 |
| 400,000 円から | 449,999 円まで | | 360,000 円 |
| 450,000 円から | 499,999 円まで | | 310,000 円 |
| 500,000 円から | 549,999 円まで | | 260,000 円 |
| 550,000 円から | 599,999 円まで | | 210,000 円 |
| 600,000 円から | 649,999 円まで | | 160,000 円 |
| 650,000 円から | 699,999 円まで | | 110,000 円 |
| 700,000 円から | 749,999 円まで | | 60,000 円 |
| 750,000 円から | 759,999 円まで | | 30,000 円 |
| 760,000 円から | | | 0 円 |

配偶者特別控除額　Ⓑ欄の金額　　万円

◎◎この申告書は、平成28年9月1日現在の所得税法等関係法令の規定に基づいて作成してあります。
◎◎地震保険料控除の「地震保険料又は旧長期損害保険料の区分」欄の記載に当たっては、一つの損害保険契約等ごとに、地震保険料を控除の対象とする場合には「地震」の文字を、旧長期損害保険料を対象とする場合には「旧長期」の文字のいずれか一方を○で囲んでください。